

県立 I T 短大の大学校化等説明会

令和5年6月2日（金）

茨城県立産業技術短期大学校

県立 I T 短大は「大学校」に変わります

- ◆ 茨城県立産業技術短期大学校【県立 I T 短大】は、平成 17 年の開校以来、高い技術を身に付けた I T 人材を輩出してきました。
- ◆ 近年の急速なデジタル化の進展により、高度デジタル人材の需要が増加し、県内企業からも、人材不足の声があがっています。
- ◆ そこで、県立 I T 短大の「**大学校化**」により、「**質**」と「**量**」の両面から**デジタル人材の育成**を推進することとし、**令和 8 年度の開校**に向けて準備を進めています。
- ◆ 県立 I T 短大の令和 6 年度入学生は、「（仮称）産業技術大学校（I T 大学校）」応用課程への内部進学の対象者となります。

1 大学校設置の趣旨

(1) 背景及び課題

- ◆茨城県立産業技術短期大学校（IT短大）は、平成17年の開校以来、専門課程訓練を実施して、基本技術を確実に身に着けたIT人材を輩出し、県内企業のIT人材確保に寄与
- ◆近年の急速なデジタル化の進展により、高度IT人材の需要が増加し、県内企業でも、IT人材の質・量がますます不足
- ◆令和3年、茨城県議会が高度デジタル人材の育成に向けた教育の充実等を提言
- ◆IT短大で育成する人材の質の向上や量の拡大が必要

(2) 対応方針

- ◆IT短大の大学校化（応用課程の設置）により、教育訓練を高度化し、より高度な知識・技能及びそれを活用できる能力を養成
- ◆専門課程の定員を増員し、短大卒業程度の人材も確保



(3) 基本理念

- ◆県の産業振興に貢献できる人材の育成
- ◆県内企業の中核となる高度な技術を持った人材の育成
- ◆実践的なプロフェSSIONALの育成

(4) 教育訓練方針

- ◆高度で専門的かつ実践的な知識・技能を習得する
- ◆主体的にキャリアを考え、知識・技能をアップデートしていく能力を身に着ける

専門課程	企業の即戦力として活躍できる技術力と社会人基礎力を養う
応用課程	IT技術を横断的に活用して、コストや経営面を踏まえた課題解決を自ら提案し、遂行できる実践的能力を養う

2 大学校の概要

(1) 名称

茨城県立産業技術大学校（仮称）

(2) 設置場所

水戸市下大野町6342（現IT短大所在地）

(3) 課程及び訓練科の構成

課程	訓練科（今後検討）	訓練コース（今後検討）
専門課程	情報システム科／情報処理科	
応用課程	生産システム技術系	

(4) 定員

課程	入学定員	収容定員	総定員
専門課程	100名	200名	320名
応用課程	60名	120名	

(5) 施設

- ◆IT短大の校舎を最大限活用しつつ、増築等により必要施設を確保
- ◆十分な実習・実験施設の確保

(6) 訓練指導員

- ◆新規採用、外部講師の活用等により必要な訓練指導体制を確保
- ◆企業の実務経験者を積極的に活用

(7) 開校目標

令和8年（2026年）4月

3 社会連携

(1) 社会人向けの教育訓練の実施

- ◆専門短期課程、応用短期課程の設置

(2) 県内就職に向けた取り組み

- ◆卒業生の県内就職に向けた仕組みの検討

(3) 学校・企業等との連携

- ◆いばらきP-TECHの活用等による高校との連携、大学・企業等との共同研究

(4) グローバル化への対応

- ◆英語力の向上、海外の大学や企業等との連携（留学生の受入れ、交流授業の実施等）

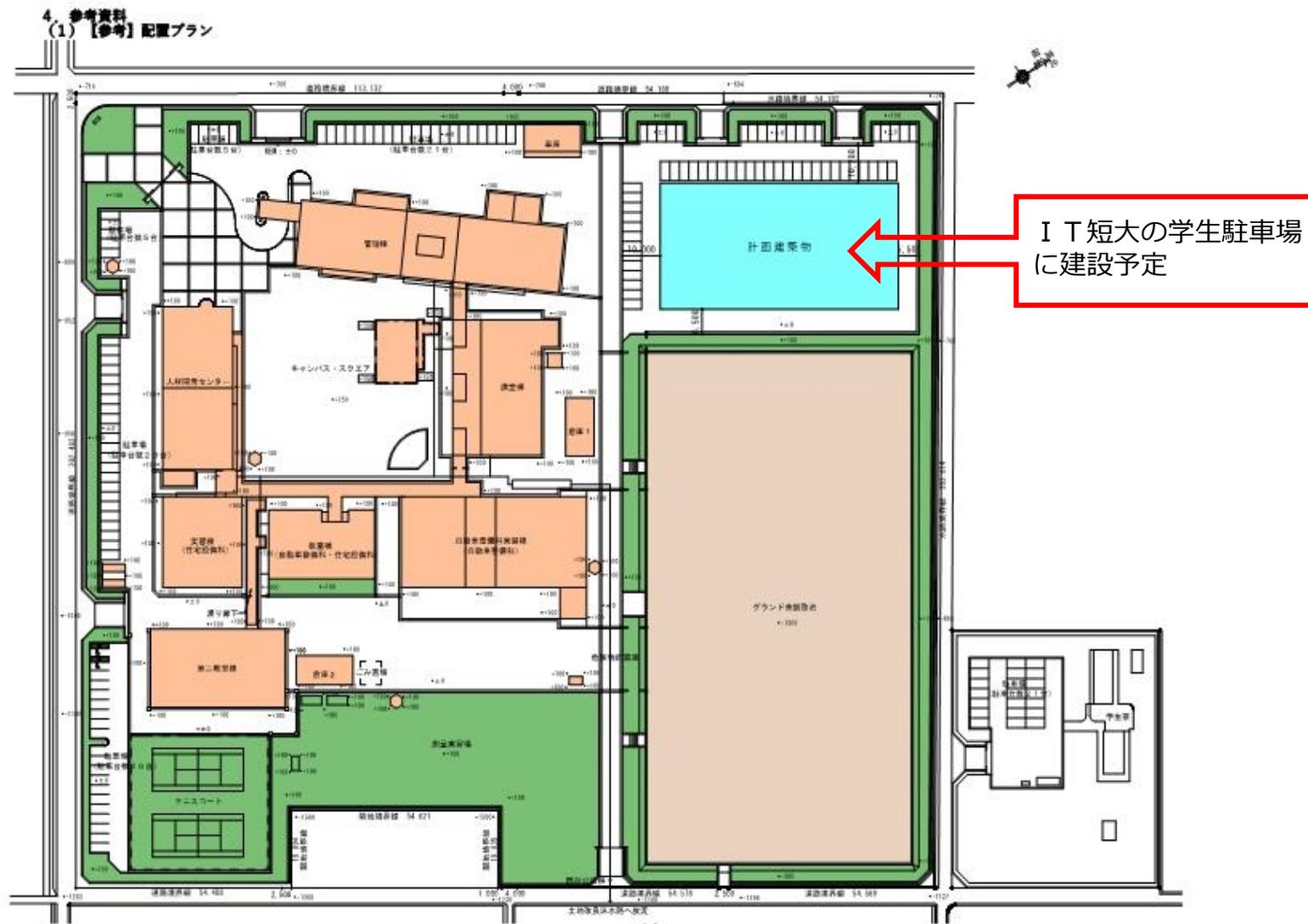
I T 大学校（仮称）とは？

- ◆ I T 大学校（仮称）は、職業能力開発促進法に基づく茨城県立の「職業能力開発大学校」です。
- ◆ I T 大学校（仮称）は、現在の I T 短大で既設の専門課程（2年間）と新設の応用課程（2年間）の二つの課程で構成されます。
- ◆ I T 大学校（仮称）では、専門課程を修了した時点で就職することもできます。また、「文系」、「理系」を問わず学生募集をいたします。
- ◆ 専門課程から応用課程へ内部進学することで通算 4 年間の履修が可能となります。
- ◆ 「職業能力開発大学校」は、学校教育法に基づく「大学」ではないため、修了時に学位の授与はありませんが、応用課程修了後の就職では、一般的に「大学卒業と同等の待遇で採用」されています。
- ◆ 応用課程への入学資格は、県立 I T 短大等の職業能力開発促進法に基づく職業能力開発短期大学校の専門課程（情報システム系）修了者のほか、学校教育法に基づく「大学」、「短期大学」、「専門学校」等の情報システム系の卒業生で、I T 大学校（仮称）が審査し、専門課程（情報システム系）修了者と同等の知識・技能を有すると認められた者です。

IT 大学校（仮称）のイメージ



I T 大学校（仮称）の新校舎建設予定地【検討案】



令和6年度入学生 I T短大 専門課程入学者選抜

○試験区分

区分		対象者	選考方法
推薦	①高等学校長・中等教育学校長推薦	新卒	学科試験（数学Ⅰ）、面接、書類選考
	②自己推薦	新卒・既卒（概ね25歳まで）	
一般	③-1 前期	新卒・既卒（概ね25歳まで）	学科試験（数学Ⅰ及び数学Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅰ）
	③-2 中期		
	③-3 後期		
④事業主推薦		新卒・既卒（年齢制限なし） ※企業に在籍しながら通学	適性検査、面接、書類選考

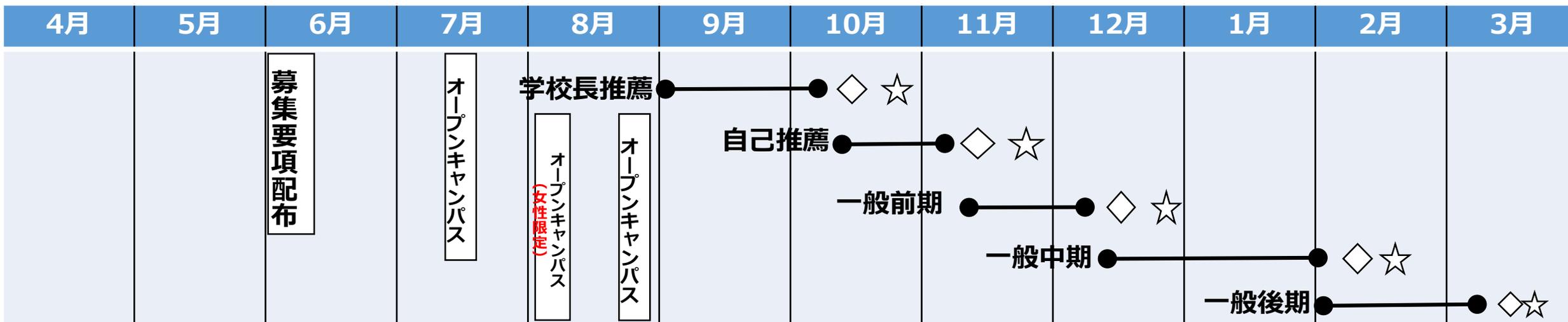
○スケジュール

願書受付

◇試験日

☆合格発表

※事業主推薦は随時受付、選考実施



IT大学校（仮称）応用課程入学者選抜【検討案】

○試験区分

- ・ 専門課程からの内部進学者は、推薦入試（面接・書類選考）による選考を予定。
- ・ ほかに、専門課程既卒者や大学等の卒業者も受験できる一般入試（学科試験あり）、企業在籍者向けの事業主推薦制度を設ける予定。

○スケジュール

●—● 願書受付 ◇ 試験日 ☆ 合格発表 ※事業主推薦は随時受付、選考実施

専門課程 1 年次					専門課程 2 年次						
10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
		進学希望調査			成績評価	募集要項配布	内部推薦	◇	☆		
					推薦者決定		●—●	◇	●—●	◇	☆
<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>【内部推薦の考え方】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1年後期までの成績で基準点以上 ・ 希望者多数の場合は成績上位者順 </div>											

I T 大学校（仮称）コース概要【検討案】

課程	訓練科	コース	育成目標	取得目標資格	主な訓練内容
専門課程	情報システム科	情報システムコース	モノのIT化を支えるシステムのプロ	<ul style="list-style-type: none"> 基本情報技術者試験 応用情報技術者試験 	<ul style="list-style-type: none"> 組み込みシステム開発 画像処理技術 IoTに関する技術
		ITエンジニアコース R8新設予定	生産技術をITで支援するエンジニア	<ul style="list-style-type: none"> 基本情報技術者試験 応用情報技術者試験 	<ul style="list-style-type: none"> PLC/FAに関する知識・技術 スマートファクトリーの基礎知識・技術
	情報処理科	情報管理コース <small>生産管理コースの名称を変更</small>	データベースの開発・設計運用を行うエンジニア	<ul style="list-style-type: none"> 基本情報技術者試験 応用情報技術者試験 	<ul style="list-style-type: none"> データベースシステムの開発 生産管理の基礎知識 クラウドサービスの利活用技術
		情報セキュリティコース	コンピュータセキュリティに対応できるエンジニア	<ul style="list-style-type: none"> 基本情報技術者試験 応用情報技術者試験 情報セキュリティマネジメント 	<ul style="list-style-type: none"> 情報セキュリティの基礎知識 サイバーセキュリティの知識・技術
		情報サービスコース R8新設予定	Webシステムの開発・構築ができるエンジニア	<ul style="list-style-type: none"> 基本情報技術者試験 応用情報技術者試験 	<ul style="list-style-type: none"> EC-WEBSITEの開発 WEBシステム及びサーバーの設計・構築 電子決済システムの構築
	応用課程	生産電子情報システム技術科	コース分けをせず、応用科目や標準課題によるグループ分け R8新設予定	高度なICT技術に加え、文理問わず幅広い知識と技術の融合を踏まえ、Society5.0を牽引できる高度な実践技術者の育成	<ul style="list-style-type: none"> 応用情報技術者試験 スペシャリスト 情報処理安全確保支援士

オープンキャンパスの御案内

開催日・開催場所・申込方法

開催日	<ul style="list-style-type: none">・令和5年7月15日（土曜日）・令和5年8月5日（土曜日）（注釈）女性限定・令和5年8月26日（土曜日）
場所	県立IT短大
申込方法 締切	<ul style="list-style-type: none">・県立IT短大HPからお申込みください。・申込期間は、令和5年5月8日（月）から各回開催日の前日までとします。

日 程

プ（A、B）の選択をお願いします。

※体験授業は、HPからの申込時にグルー

午前の部	午後の部
<ul style="list-style-type: none">○受付9時～9時30分○学校紹介9時30分～9時45分○体験授業<ul style="list-style-type: none">【Aグループ】9時50分～10時40分<ul style="list-style-type: none">・これからの自動運転技術・ドローンの未来と可能性【Bグループ】10時45分～11時35分<ul style="list-style-type: none">・ネットワークセキュリティ○卒業生によるIT業務の紹介等 11時40分から12時10分○個別相談等	<ul style="list-style-type: none">○受付13時00分～13時30分○学校紹介13時30分～13時45分○卒業生によるIT業務の紹介等 13時45分から14時15分○体験授業<ul style="list-style-type: none">【Aグループ】14時20分から15時10分<ul style="list-style-type: none">・サイバーセキュリティとは【Bグループ】15時15分から16時05分<ul style="list-style-type: none">・AIについて知ろう○個別相談等